3 教育に関する事項

今日、学士課程教育の再構築が喫緊の課題となっているなかで、本学の基本施策である第4次長期計画において「教育拡充策」を重点課題と位置づけている。

2007年度は、これまでの2年間にわたる教学課題を共有する全学的な教育改革の議論の検討を受け、教養教育を具体化するための検討を進めた。その結果、2008年度から全学的に共同開講科目を教養教育科目に名称を変更することとし、教養科目の運営主体のありかたを明確にし、その運営体制の全般的見直しを行うために、教養科目責任者会議を設置して検討を進めることとした。

また、大学院学則に引き続き、大学学則において各学部の教育目標を明確にした。

2007年10月に教学企画部を新設し、本学の高等教育機関としての役割を果たすべく教育を拡充・充実するための教学事務体制を整備した。また、あわせて学生サービスのさらなる向上を図るため、各学部教務課の窓口施設をリニューアルした。

各学部、研究科の教育目標に沿って実施された2007年度の教育に関する主な事業は以下のとおりである。